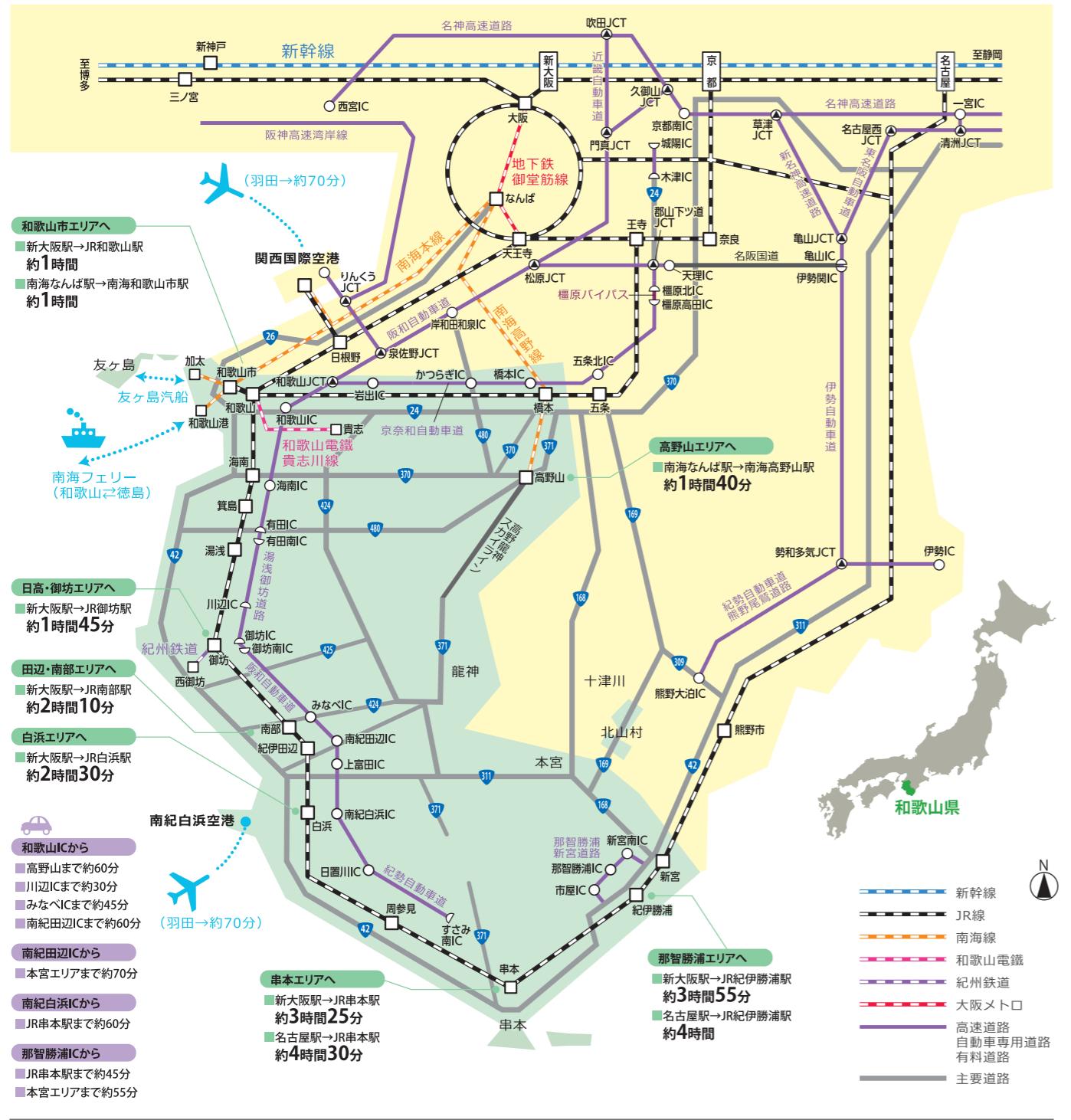


和歌山県のこと

海・山・川など豊かな自然に恵まれた和歌山県は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の歴史文化をはじめ、グルメや温泉、そしてジャイアントパンダの大家族(7頭)が暮らすレジャー施設など一年を通して観光が楽しめます。



【発行】和歌山県 農林水産部 森林・林業局 森林整備課 緑化推進班

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1 TEL.073-441-2973 FAX.073-432-5850

✉ kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

企業の森サイト https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070700/kig_mori/kig_mori.html

2021(令和3)年11月1日発行



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



この印刷物は地球環境に優しい
植物油インキを使用しています。



企業と地域を結ぶ情報誌



未来へつなぐのは
木肌の温もりと
慈しみの心。

企業の森 Topics

「企業の森」に新たな参画企業

CSR Report

「企業の森」参画企業・団体の社会貢献活動

和歌山県の関連政策紹介

オフィスの森・道普請・企業のふるさと 他



Corporate
Social
Responsibility

企業・団体の皆さまと、県・市町村がともに森づくりを進める

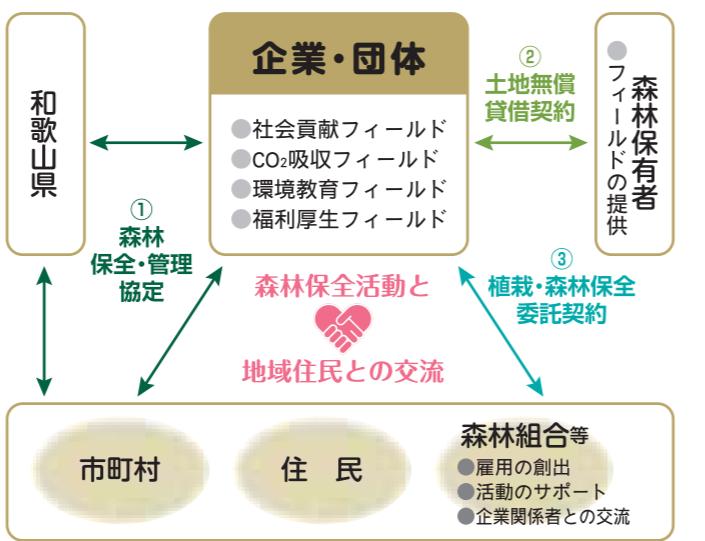
企業の森

「企業の森」とは、企業や労働組合(団体)などの皆さまにCSR(企業の社会的責任)や社会・環境貢献活動、地域との交流活動の一環として、和歌山県内の森林環境保全に様々なカタチで取り組んでいただく事業の総称です。

和歌山県では全国に先駆け2002(平成14)年から独自の仕組みを用いた「企業の森」を実施し、これまでたくさんの森が育ってきました。

これからも地球の明るい未来のため、「企業の森」を私たちの手でつなげていきます。

●現在の「企業の森」候補地は右ページ。



TOPICS

新たに2社が参画。
参画団体数は85企業・団体に、活動箇所は98箇所になりました。

南海スチール株式会社
「ふるさと感謝の森」

実施地
田辺市 中辺路町 小松原 字 柿木 地内
0.70ha



和歌山市に本社を置き、住宅基礎ユニット鉄筋を主体に、製造販売を行っている南海スチール株式会社。

剤盛堂薬品株式会社
「ホノミの森」

実施地
橋本市 清水 字 東ノ谷 地内 他
7.59ha



和歌山市に本社を置き、医薬品(漢方薬)の製造販売を行っている剤盛堂薬品株式会社。



●「企業の森」候補地についてのお問い合わせは和歌山県森林整備課まで。



昨年度に引き続き、2021(令和3)年度も新型コロナウイルスの影響で森林保全活動が満足にできない状態を余儀なくされました。しかし、このような状況でも森林は日々成長し、私たちに勇気と希望を与えてくれています。

また、森林保全活動以外のCSR活動もレポートしていただきました。

企業-9・48



紀陽銀行 金銭基礎教育プログラム 「MoneyConnection®」の開催

紀陽銀行は、特定非営利活動法人キャリア・ファシリテーター協会と協力し、高校生を対象に働くこととお金、将来について考える機会を提供する金銭基礎教育プログラム「MoneyConnection®」(マネーコネクション®)を実施しています。2020(令和2)年度は和歌山県内の高校19校に対して実施し、参加人数は1,952名となりました。当行は今後も若年層の金融教育に積極的に取り組んでまいります。

企業-2



日本たばこ産業株式会社 Rethink PROJECT オンライン配信に挑戦! 「JTの森 中辺路」

JTグループは様々な社会貢献活動に取り組んでいます。また、社会に存在する様々な価値観を認め合うために、視点を変えて物事を考えること "Rethink(リシンク)" が大切であると考えています。

コロナ禍で迎える17年目の企業の森活動は中止を検討せざるを得ない状況の中、私達は "Rethink" した結果、感染防止策を徹底し、森と自宅を繋ぐオンライン配信に挑戦しました。保全活動を学び、旧交を温め、紀州材に触れ、名産品を味わうなど、様々なコンテンツを現地から配信しました。

私達は、今後も様々な形で森を育て守る活動を継続していきます。

企業-13・53



株式会社NTN紀南製作所 牟婁「和」の森(第二期)保全活動 5年目に突入!

NTN紀南製作所では、環境保全活動として2006(平成18)年より「企業の森」事業に参画し、森林の環境保全活動を通じて地球温暖化対策の推進に取り組んでいます。例年ですと11月に従業員とその家族が参加して、植樹した苗木を傷めないように下草刈りを実施しますが、新型コロナウイルスの影響で中止となり、森林組合の職員さんによる下草刈りを行いました。これからも環境保全活動を通して、地域の発展に貢献してまいります。

企業-14・52



花王株式会社 和歌山工場 「花王の森 おいし」保全活動5年目

2018(平成30)年にウリハダカエデやカヤなど約70本を植樹しましたが、根付かなかったところに2020(令和2)年11月7日補植を行いました。活動地から1kmほどのところに有田川町の生石神社があります。その境内の山林にあるアカガシ(写真左)のどんぐりから育てた苗木10本(写真中央)と、紀美野町の社有地で採取したコナラやモミジの苗木10本を植えました。また、背丈の低い苗木を雑草や野生動物から守るべく、苗木に保護材を巻きました。半年以上経ちましたが保護材に守られて苗木は元気に育っています。

一方で、「花王の森 おいし」を起点に、地元NPO団体といっしょに周辺の生態調査も始めています。

企業-11・46



積水ハウス株式会社 「積水ハウスの森」第2期

2016(平成28)年より場所を田辺市中辺路町近露にある世界遺産・熊野古道の近くに移し、森林保全活動に取り組んでいます。多くの生きものが利用できる地域の在来樹種を植え、多様性のある森を作ることは、当社の「5本の樹」計画の考えにも通じる活動です。今後も、年2回(春・秋)和歌山県、中辺路町森林組合の皆さまのご協力とご指導をいただきながら、保全活動を続けてまいります。

企業-20・56



株式会社淺川組 人と環境のハーモニー 「紀美野 あさかわの森」下草刈り活動

淺川組では、2018(平成30)年より開始した「紀美野 あさかわの森」活動を通して森林保全活動に取り組んでいます。2020(令和2)年度は、新型コロナウイルス対策をとったうえで10月に3度目となる下草刈りを実施しました。昨年は背丈と同じほどだった苗木も見上げるほどに生育しており、取り組みの成果を確認しました。

今後も和歌山県・紀美野町・和海紀森林組合・地域の皆様のご支援をいただきながら、植栽・下草刈りを行い森林保全活動を続けてまいります。

企業-26・63



株式会社 富士住建 「富士住建の森」

紀州檜材を構造に用いた家をご提供していることから、企業の森に参画しました。今年で13年目を迎えます。

コロナ禍の影響で、現地での活動はしばらく行えていませんが、近いうちに現地で活動できることを願い、本社でも紀州檜の苗を大切に育てています。

今後も和歌山県、田辺市、中辺路町森林組合のご協力を賜りながら、森林保全活動に取り組んでまいります。

企業-36・66



南海スチール株式会社

「10年あゆみの森」8年目

当社では、和歌山県が推進する「企業の森」事業に参画し、「10年あゆみの森」と名づけ8年目を迎えました。

近年、紀伊半島では水害をはじめ、災害の大きさは過去の予想をはるかに超えた甚大な災害になっています。

コロナ禍の中、活動に制限がありますが、微力ながらこの事業を通じ、少しでも災害防止に役立てるよう、森林保全活動に取り組んでまいります。

企業 60



フジ住宅株式会社

「フジ住宅の森」森林保全活動

2019(平成31)年4月より活動を開始し、2回目となった昨年の植樹活動では、初年度に植樹した苗が1m以上伸びていて、少しづつ森へと育っていくのかと楽しみになりました。

紀中森林組合のご協力をいただき、日高川町の間伐材を使った桧のベンチを弊社のオフィス3か所に設置させていただきました。

木材を使う住宅会社として、環境保全、地域の発展に貢献してまいります。

労働組合-2



関西電力労働組合 和歌山地区本部

「関労和歌山いこいの森」

関西電力労働組合 和歌山地区本部では、2020(令和2)年11月に「関労和歌山いこいの森」において、下草刈り等の活動を実施しました。

コロナ禍での活動に際し、感染予防対策をしっかりと行い、参加者をはじめ地元の皆さんとの協力のもとで、本活動を行えたことに感謝をするとともに、引き続き本宮町の自然環境保全活動等に取り組んで参ります。

その他団体-7



JA共済連和歌山

「JA共済 絆の森」で未来につながる森づくりを行っています

JA共済では地域貢献活動の一環として「企業の森」事業に参画しています。毎年全職員で行なっている下草刈りですが、2021(令和3)年度は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。2018(平成30)年度に補植した苗木の成長を楽しみに、今後も未来につながる森づくりに取り組んでまいります。

企業-64



ビーウィズ株式会社

新たな取り組みを開始!

森林保全活動を自粛せざるをえない中、新たなCSR活動として、衣料寄付活動を開始しました。

従業員から寄付された衣料品は、NPO法人日本救援衣料センター(JRCC)を通じて、発展途上国へお届けしています。衣料品の回収や発送の作業は、障がいを持つ従業員が担当しており、障がい者の雇用創出への取り組みにも繋がる本活動を、今後も継続してまいります。

労働組合-1



ユニチカ労働組合

『ユニチカの森』を通じて森づくり・仲間づくりを!

労働組合結成30周年記念事業として、2003(平成15)年より活動を始めた「緑のプラン」も18年目を迎え、「ユニチカの森」は立派な森へと成長しています。これまでに500名を超える組合員が森林保全を通じて社会貢献に取り組んでいます。

現在は新型コロナウイルスの影響で活動を見合わせていますが、今後も息の長い活動として継続していきます。

その他団体-10・21・24



わかやま市民生活協同組合

暮らしの中の環境活動

SDGsの「13・気候変動に具体的な対策を」の取り組みとして、県下の組合員に呼びかけ「1日エコライフ」を行なっています。1998(平成10)年より夏と冬の年2回、家族で決めた1日をエコライフデーとし、チャレンジ項目に取り組んだ家庭の人数やCO₂削減量の結果を収集しています。2020(令和2)年度は、のべ15,132人が参加し、約2,788kgのCO₂削減(ブナの木約255本分に相当)ができました。参加者からは「野菜で旬の物を食べるだけでCO₂が減らせると思わなかった」「毎日の小さなエコライフで「ブナの木何本分」と見える化すると励みになります」等、この取り組みを通じて暮らしを見直すきっかけになっています。

企業が育てる明日の森



植栽 (しょくさい)

苗木の植え付けを行います。



下草刈り (したくさかり)

若い苗木の成長を妨げる雑草の刈り払い作業を行います。



枝打ち (えだうち)

下の方の枝を切り落とす作業です。風で木々が擦れて樹皮が傷付くのを防ぎます。



間伐 (かんばつ)

森林の生育環境を良くするため、余分な木を間引く作業です。



企 業

企業名	協定期間始期	活動地	面積(ha)
1 大阪ガス株式会社 「大阪ガスの森」	H16.8.20	田辺市 (旧中辺路町)	1.02
2 日本たばこ産業株式会社 「JTの森 中辺路」	H17.1.20	田辺市 (旧中辺路町)	53.72
3 全日本空輸株式会社 「私の青空 関西空港・高野山ケンジの森」	H17.4	高野町	0.50
4 住友金属工業株式会社 和歌山製鉄所 「住友金属和歌山の森」	H17.6.17	田辺市 (旧中辺路町)	2.52
5 財団法人イオン環境財団 「イオンの森 調月」	H17.7.27	紀の川市 (旧桃山町)	35.71
6 サントリー株式会社 「サンタリー(天然水の森 湯の峰)」	H17.11.2	田辺市 (旧本宮町)	4.12
7 東京海上日動火災保険株式会社 「東京海上日動の森」	H17.12.5	紀美野町 (旧美里町)	1.11
8 セカグループ 「セイカの森」	H18.1.16	日高川町 (旧美山村)	1.17
9 紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合 「紀陽の森」	H18.1.16	日高川町 (旧美山村)	1.32
10 東洋紡株式会社 「東洋紡みらいの森」	H18.2.28	日高川町 (旧美山村)	0.75
11 積水ハウス株式会社 「積木ハウスの森」	H18.3.22	田辺市 (旧中辺路町)	2.64
12 パナソニック株式会社ライフルリューションズ社 「パナソニック・田辺龍神 ながきの森」	H18.7.11	田辺市 (旧龍神村)	20.58
13 株式会社NTN紀南製作所 「NTN紀南 紫雲と和の森」	H18.10.5	上富田町	1.00
14 花王株式会社 和歌山工場 「花王の森 紀美野」	H19.2.7	紀美野町 (旧美里町)	0.70
15 東宝建設株式会社 「感謝の森」	H19.2.7	田辺市 (旧中辺路町)	0.70
16 三井住友信託銀行株式会社 「しんたくの森」	H19.3.5	日高川町 (旧美山村)	0.75
17 積水化学工業株式会社 「積木化学の森」	H19.12.19	田辺市 (旧中辺路町)	2.71
18 富士通株式会社 「富士通グループ・紀州龍神せらぎの森」	H20.2.25	田辺市 (旧龍神村)	1.38
19 西日本電信電話株式会社(NTT西日本)和歌山支店 「輝の森」	H20.2.29	田辺市 (旧龍神村)	1.00
20 株式会社瀬川組 「紀美野 あさかわの森」	H20.2.29	紀美野町 (旧野上町)	0.54
21 西日本高速道路株式会社 西日本高速道路 サービス・ホールディングス株式会社 「つなぎの森」	H20.3.19	田辺市 (旧龍神村)	11.20
22 岩本電気産業株式会社 「集いの森」	H20.3.19	田辺市 (旧龍神村)	0.50
23 有限会社光明電設 「希望の森」	H20.3.19	田辺市 (旧龍神村)	0.50
24 大日本除虫菊株式会社 「未来の森」	H20.9.8	有田川町 (旧金屋町)	1.92
25 和歌山県印南ヨットタ 「やすらぎの森」	H20.12.15	田辺市 (旧龍神村)	1.92
26 株式会社富士住建 「富士住建の森」	H20.12.15	田辺市 (旧中辺路町)	2.51
27 株式会社資生堂 「椿の森」	H21.2.20	白浜町 (旧白浜町)	2.59
28 株式会社アスレ 「湯の峰温泉モス&ナナズいにしえの森」	H21.3.23	田辺市 (旧本宮町)	1.30
29 株式会社パンジー 「パンジーまごころの森」	H21.5.15	田辺市 (旧中辺路町)	2.25
30 中田食品 清姫の森」	H21.7.21	田辺市 (旧中辺路町)	3.50
31 株式会社NTTドコモ 「ドコモ紀の国・明恵峡の森」	H21.10.9	有田川町 (旧金屋町)	0.93
32 有限責任監査法人トーマツ 「トマツの森」	H22.1.7	田辺市 (旧龍神村)	0.50
33 本州化学工業株式会社 「本州の化学の森・日高川」	H22.9.7	田辺市 (旧中津村)	1.32
34 三菱商事株式会社 「三菱商事 芽ぐみの森」	H23.4.13	田辺市 (旧中辺路町)	17.42
35 パナソニック株式会社US社 「パナソニック(元おの森 紀の川)」	H23.4.15	紀の川市 (旧粉河町)	4.37
36 南海スクール株式会社 「10年 あゆみの森」	H26.2.12	田辺市 (旧龍神村)	0.51
37 丸紀木材株式会社 「60年 感謝の森」	H26.2.12	紀高川町 (旧美山村)	7.50
38 株式会社ジーアップキャリアセンター 「心海の森」	H26.11.4	田辺市 (旧龍神村)	0.50
39 ナカタ産業株式会社 「ナカタ産業まったくの森」	H27.2.4	田辺市 (旧中辺路町)	0.47
40 ナカダ産業株式会社 「ナカダ産業まったくの森」	H27.2.4	田辺市 (旧龍神村)	0.23
41 株式会社フラット・フィールド・オペレーションズ 「感謝の森」	H27.2.4	日高川町 (旧中津村)	0.37
42 楽天株式会社 「楽天の森」	H27.3.17	田辺市 (旧龍神村)	16.60
43 日本製鉄株式会社 和歌山製鉄所 「新日鐵住金和歌山の森」	H27.9.17	田辺市 (旧中辺路町)	1.76
44 株式会社第一チック 「繁栄の森」	H28.1.15	田辺市 (旧龍神村)	0.50
45 コーナン商事株式会社 「コーナン DIYの森」	H28.2.3	田辺市 (旧大塔村)	1.90
46 積水ハウス株式会社 「積木ハウスの森」	H28.2.13	田辺市 (旧中辺路町)	1.60
47 TOTO株式会社 「TOTOの森」	H28.4.1	紀の川市 (旧粉河町)	3.89
48 紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合 「紀陽の森」	H28.3.29	田辺市 (旧大塔村)	1.54
49 中西金属工業株式会社 「NKCグループ 悠久の森」	H28.8.24	田辺市 (旧中辺路町)	3.22
50 三菱電機株式会社 冷熱システム製作所 「みづひでんき・有田川の森」	H28.10.17	有田川町 (旧清水町)	1.03
51 株式会社清木組 「はぐくむ森」	H28.12.19	田辺市 (旧龍神村)	0.70

合計 85企業・団体(活動地98箇所) 296.84ha

*企業・団体名欄の番号に○印がない箇所は協定終了箇所です。 *掲載内容は2021(令和3)年10月現在のものです。

森林組合さんから声が届きました



【中辺路町森林組合】



カンナ肩でできたカンナリボンを使って造花づくりに挑戦!

コロナ禍の影響を受け、「企業の森」保全活動を思うように実施できない中、本年6月、日本たばこ産業(株)様と連携し、オンライン(少人数による現地での保全活動)事業とオンライン(大人数の参加)事業を組み合わせるという初の試みに挑戦しました。

活動日当日、午前中にオンライン事業として、「JTの森」の入り口である継桜王子内の歩道補修を予定していましたが、あいにくの雨模様で、こちらは残念ながら中止となりました。

続いて午後からは、オンライン事業に取り組みました。こちらは、事前に全国各地の参加者へカンナリボンを配布し、各々が造花の作製に取り組むというもので、森林組合事務所にお招きした講師の指導のもと、画面を通じて158名の方々に参加いただきました。実際に作製に参加することで、オンラインでも紀州材を身近に感じられるイベントとなりました。

なかなか見通しが立たない状況ではありますが、現地での保全活動に加え、「オンラインで都会と地方をつなげる」という新たな「企業の森」活動を実施することができました。

【紀中森林組合】



来年こそは日高川町へのお越しをお待ちしております

紀中森林組合では、日高川町で「企業の森」に参加いただいている14事業体・団体様の森林保全活動をお手伝いさせていただいている。毎年、植栽や下草刈りなどで森林に親しみ、木工体験などを通じて、地元との交流を深めていただいている。しかし、2020(令和2)年度は新型コロナウイルス感染症の影響により11月に1社のみの活動となりました。

2021(令和3)年度も11月頃に2社が活動すると連絡がきていますが、まだ延期や中止が多いのが現状です。来年こそは日高川町にお越しいただき一緒に汗を流せるよう紀中森林組合員一同心よりお待ちしております。

【龍神村森林組合】



『参画していただいている企業・団体様へ』

現在、田辺市龍神村で活動されている企業・団体様は10社で、活動地は11箇所となっています。相変わらず新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ほとんどの企業様が活動自粛の決定をされています。来年から通常どおり開催できることを心より願いながら、皆様のお越しをお待ちしています。このような状況ですが、契約期間終了を迎える企業様には、引き続き延長契約いただけますよう宜しくお願い申し上げます。※新たな候補地もございますのでご検討ください(P3参照)。

『人と森林の共生の輪を広げたい』

龍神村森林組合では、2020(令和2)年4月1日から「フォレスタイル龍神」の運営を開始し、多くの方に閲覧いただき、ご成約も賜っております。「フォレスタイル龍神」とは、夢のライフスタイルの実現にむけて自分にあった建築士・工務店と出会える仕組みです。

まずはお気軽に「フォレスタイル龍神」のWebサイトにある「木の家¥シユミレーター」で理想の間取り作りを体験してください。

■Webサイト→「フォレスタイル龍神」で検索

「企業の森」の活動で 『オフィスの森』 はじめませんか

木材利用をテーマにした環境保全の取り組み



まちなかにある木造建築は
「都市の森林」や「第二の森林」ともいわれています。

それは、森林で育てられていた頃と同様に

木材が“炭素の固定”という機能を発揮するからです。

『オフィスの森』は、およそ森林とかけ離れたオフィスに
木材を使用したベンチやベンチ入れなどを設置する取り組みです。

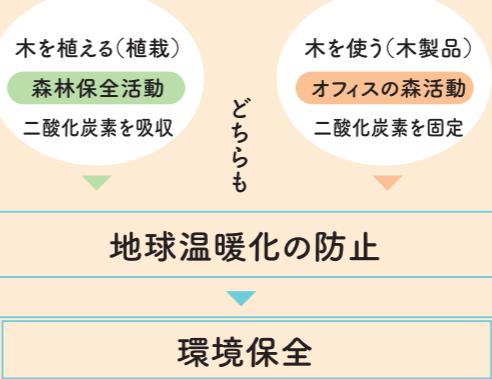
森林保全活動がままならない状況が続いている今、

『オフィスの森』活動を取り入れてみませんか。

オフィスにいながらにして

木肌の温かさや香りを感じることができます。

例えば
ベンチ



環境保全という観点からみると
「木を使うこと」は
「木を植えること」と
同じ効果を発揮することになります。
しかも、その効果は
木製品が廃棄(燃やされる)まで継続されます。

「オフィスの森」取り組みのながれ



1 オフィス内で使用できるような
木製テーブルやイス・ベンチ等の
サイズやデザインを
社内で話し合って決めます。



2 サイズやデザインを基に
委託された県内企業などが
一次加工(製材、仮の組み立て)
を行います。



3 「企業の森」活動時に、
二次加工(やすりがけ、塗装、
ワックスがけなど)を行い、
みんなで最終の組み立てをします。

二次加工や最終組立なども
県内企業へ委託することができます。



4 できあがり!
オフィスで使用いただけます!
木の香りがするオフィスに!



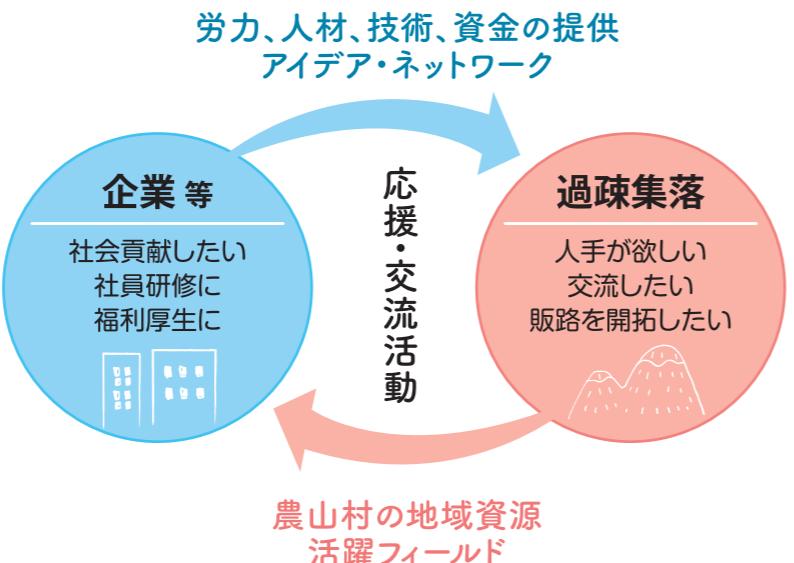
企業による過疎集落応援活動 「企業のふるさと」

自然の中で日々の疲れを癒し、温かい交流を築きませんか。

きれいな空気や豊かな自然、田舎らしいのんびりとした雰囲気を味わえる美しい集落が和歌山県にはたくさんあります。しかし人口減少や高齢化に悩まされているのが現状です。

そこで、和歌山県では“集落を応援したい企業（団体）”と“応援してほしい集落”をマッチングさせる過疎集落応援活動「企業のふるさと」を実施しています。

例えば、地域のお祭りへ参加したり、田植えを手伝うなど田舎ならではの活動を通じ地域活性化を応援していただきます。地域の人たちと交流しながら温かいつながりを築き、第二の「ふるさと」をつくりませんか。



これまでの取り組み実績

第1号 2009(平成21)年度～

実施地域 かつらぎ町天野地域
企業名等 伊藤忠商事株式会社
受入組織名 天野の里づくりの会



天野地域において、地域住民と伊藤忠商事株式会社の社員が多数参加し、手植えによる田植えや手刈りによる稲刈りの作業等を通して協働・交流活動を行なっています。人手不足の解消や地域の活性化に繋がっています。

第2号 2010(平成22)年度～

実施地域 田辺市本宮町発心門地域
企業名等 関西電力労働組合
受入組織名 和歌山地区本部
NPO法人熊野本宮



関西電力労働組合 和歌山地区本部がNPO法人熊野本宮と発心門地区的住民と共に、手植えによる田植えや手刈りによる稲刈りの作業等を通して協働・交流活動を行なっています。幅広い年代層の方が参加し、賑わいが生まれています。

第3号 2012(平成24)年度～

実施地域 桥本市西畠地域
企業名等 株式会社キセキ関西
受入組織名 くにぎ広場・農産物直売交流施設組合



くにぎ広場・農産物直売交流施設組合と株式会社キセキ関西及び井関農機株式会社社員が共に定植した「はたごんぼ」の収穫を通して交流を図っています。「はたごんぼ」とは…江戸時代から西畠地域の特産物として栽培されてきたコボウで、大きい・柔らかい・香りが良いのが特徴。

第4号 2018(平成30)年度～

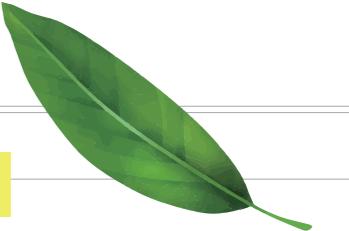
実施地域 紀の川市麻生津地域
企業名等 山崎製パン株式会社
受入組織名 麻生津の将来を考える会



山崎製パン株式会社の3工場（大阪第二工場、阪南工場、泉佐野営業所）の社員が、麻生津地区の盆踊りや運動会に参加するなど、地域の住民との親睦を深めるとともに賑わいを創出しています。

和歌山県

森林による二酸化炭素の吸収等 環境保全活動認証事業



「企業の森」の活動により吸収した二酸化炭素の量

を算定するなど、参画企業の環境保全活動を評価・認証し、「企業の森」事業への参画を促すとともに、森林資源が豊富という本県の地域特性を活かした地球温暖化対策を推進する事業です。

認証した企業・団体には、「認証書」と紀州材で製作した記念の「認証プレート」を交付するとともに、環境問題に積極的に取り組む企業・団体として、広くPRさせていただきます。

活動の成果が
数字で
わかります！



紀州材で作られた認証プレート(見本)

これまでの認証実績

- 認証実績… 51企業・団体
- 面積… 127.52ha
- CO₂吸収量… 54,100トン—CO₂/100年
(100年間で見込まれる二酸化炭素吸収量)

●お問い合わせ／和歌山県環境生活総務課 TEL.073-441-2670 FAX.073-433-3590



「和歌山県地球温暖化対策条例」で排出抑制計画書の提出を義務付けられている事業者の方は、この事業により認証された吸収量を温室効果ガス排出量の算定に用いることができます。

ふるさと和歌山応援寄附

ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)によりお寄せいただいた寄附金を「大切なふるさとの森を守り育てる」取組に活用しています。

和歌山は古くから「木の国」と呼ばれ、県土の約77%が森林です。洪水・渇水の緩和や、生物多様性の保全、地球温暖化の防止等、限りない恵みを与えてくれる森林をこれからも守り育て、継承していくための取組です。



松くい虫防除対策として薬剤を地上散布する様子(煙樹ヶ浜・美浜町)
煙樹ヶ浜に広がるクロマツの林は紀州藩初代藩主・徳川頼宣が防潮のために植えさせました。



煙樹ヶ浜に広がるクロマツの林は紀州藩初代藩主・徳川頼宣が防潮のために植えさせました。

ふるさと和歌山
応援サイト▶



●お問い合わせ／和歌山県 移住定住推進課 定住推進班「企業のふるさと」担当

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1 TEL.073-441-2426 FAX.073-441-2939 <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022200/kifuru.html>

参詣道保全活動

“道普請”

～世界遺産を次世代に継承するために～

熊野古道や高野町石道をあなたの手で修復しませんか

世界遺産の文化を育んだ紀伊山地は、年間を通して雨量が多く、台風などの災害にもたびたび見舞われる地域であり、参詣道の土もしばしば流出します。こうした条件の中、世界遺産を良好な状態で次世代に引き継いでいくためには、多くの人々の理解と協力により、参詣道の継続的な保全活動(道普請)が必要です。

和歌山県では、企業や団体の皆様と連携し、参詣道の保全活動を実施しています。企業・団体のCSR活動や研修の一環として楽しみながら世界遺産の保全に取り組んでみませんか。



ペタペタ

世界遺産を守る大切な“道普請”

- ◎ 熊野古道などの参詣道の保全活動(土入れ・側溝清掃等)を行っていただきます。
- ◎ 参詣道は「道」の世界遺産であるため、文化財担当者指導立ち会いのもと、どなたでも修復活動ができます。
- ◎ このような体验ができるのは、日本でここだけです!
- ◎ 2009(平成21)年度から企業等140団体、累計3万3千人以上の方に参加いただいている。



作業前



作業後!

参加
企業・団体
募集

日本で
ここだけ!
とっても
貴重な体験!



保全活動実施までのプロセス

①お申し込み ☎

和歌山県世界遺産センターまたは和歌山県観光振興課までお問い合わせ下さい。詳しい資料を送付させて頂きます。

②プランニング

人数、日程、場所や作業量等のご要望を伺いながら、担当者から行程を含めてプランをご提案いたします。

③事前PR

作業内容確定後に報道機関への情報提供を行います。

④道普請実施

該当市町の文化財担当者立ち会いのもと、和歌山県世界遺産センター職員による技術指導(必要に応じ事前学習)をいたします。

⑤事後PR

実施内容を和歌山県世界遺産センターホームページへ掲載するとともに和歌山県世界遺産センター展示パネルにおいて紹介いたします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちが持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



その森づくりが
ゴールへ向けた
取組になります。

豊かな森づくり活動は、
2015(平成27)年に国連で採択された
「持続可能な開発目標(SDGs)」への貢献が可能です。

森づくり活動により貢献できるSDGs

森づくり活動等による 健康増進等

森林の癒し効果を活用した社員向けウェルネスプログラムの提供等



森づくり活動等による 山地・森林等の水に関する生態系の保護、回復

森林を育てることにより、水資源の確保に寄与



森づくり活動等による 持続可能な森林サービス産業の促進

森林保全活動実施による地域経済の活性化



森づくり活動等による 森林資源の維持管理・活用

育てた森林を利用することにより、持続可能な資源として活用



森づくり活動等による 自然災害に対するレジリエンス、適応力の強化

手入れの行き届かない森林を保全し自然災害に強い森林をつくる



森づくり活動等による 海洋及び沿岸の生態系に関する持続的な管理・保全

海と密接な関係にある森林を育てる(森の養分を含んだ水が川から海に流れることによりプランクトンが多い豊かな海を育てる)



森づくり活動等による 生態系の保全・回復、植林・森林再生の増加

樹木を植栽し守り育てることで森林を再生・回復させる

●お問い合わせ／和歌山県世界遺産センター

〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮100-1 TEL.0735-42-1044 FAX.0735-42-1560 <https://www.sekaiisan-wakayama.jp/>

●お問い合わせ／和歌山県観光振興課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1 TEL.073-441-2424 FAX.073-432-8313 <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/062400/>